

「(第七回)まちづくり愛川・俳句大会」の休止について

収束の兆しが見え始めているとも言われますが、新型コロナへの感染不安は、今もなお残っており、皆様にご投句していただくのも難しい状況に思えます。こうした状況を熟慮し、「(第七回)俳句大会」の実施については、休止とさせていただきます。皆様にとっても、再び安心してご投句いただける安寧の日々の到来を祈願します。ご投句いただきました皆様並びに大会運営にご理解・ご協力をいただきました皆様にあらためて深く感謝申し上げます。

実行委員会では、「(仮称)愛川俳句カルタ」の作成や公民館等での「俳句教室」の開催、各小・中学校の要望に応じての「俳句に係る授業支援」等を基本に、今後も協議を重ね、活動していく予定です。どうぞご理解・ご支援くださるようお願い申し上げます。

◇投句作品の紹介 (※小・中学生は無記名で紹介)

① 第六回大会以後の投句作品 (昨年十二月～本年三月末までの投句作品)

- ・ゲームしてこたつに入りくつろぐよ (小学生)
- ・公園のアスレチックや春樂し (小学生)
- ・六つ時に粥をすすりしおらが春 (一般 無記名)
- ・川底の栗木の祠の主は鱒ます (一般 無記名)
- ・竹樂器かじかむ指で響く音 (厚木市長谷 栗山 咲良 様)
- ・すべりだい冷たいおしり跳ねる髪 (厚木市長谷 栗山 涼太 様)
- ・紅葉かな落ち葉がきれい素敵すてきだな (茅ヶ崎市円蔵 大村 美桜 様)

② 「(第六回)まちづくり愛川・俳句大会」入賞句の紹介

「一般の部」 (当季雑詠)

◇最優秀賞(愛川町長賞)

- ・背負子から小さき足出る花野かな (厚木市鳶尾 矢下 育子 様)

同 (愛川町教育委員会教育長賞)

- ・虫に寝て瀬音に目覚む峡かいの宿 (厚木市山際 森田 陽子 様)

◇優秀賞（俳句大会実行委員長賞）

・嫁ぎ来て変はらぬ古木柿紅葉

（厚木市下荻野

内田 衣江

様

同（ホッとベンチ賞）（※順不動）

・若竹のしなう音聞く八菅山

（愛川町半原

大塚 トシ子

様

・早乙女の消えて久しく水の郷

（愛川町角田

諏訪部 梢葉

様

・万緑を分かつ轟ダム放流

（東京都町田市

矢野 安美

様

・土を跳ね喜雨のつぶての土ぼこり

（愛川町角田

大友 香景

様

・兵の夢の後さき赤とんぼ

（東京都町田市

尼崎 沙羅

様

◇奨励賞（選句委員特別賞）（※順不同）

・坂登る金木屋の香に押され

（愛川町半原

武川 多恵

様

・冒険の森の日だまり小鳥来る

（東京都町田市

瀬戸 紀恵

様

・山眠る懐深く湖を抱き

（東京都町田市

福原 紅

様

・かがやかに遠き日はあり銀杏散る

（東京都町田市

大沼 まり子

様

・秋の雲ふはり乗れさう子の町へ

（清川村煤ヶ谷

柳川 美津江

様

・畑染める踊子草が踊り出す

（厚木市下川入

飯田 茂

様

・八十億の人住む地球月を食む

（東京都町田市

小川 夏葉

様

・春が来た冒険の森に突入だ

（海老名市東柏ヶ谷

佐藤 智加

様

・老木に梅の一輪鳥さわぐ

（厚木市森の里

永嶋 信一

様

・白梅や夜をひきさくひとところ

（厚木市森の里

井上 綾花

様

・梅咲くや空の青さを深めゆく

（厚木市森の里

竹下 エミ子

様

（以上）

（第六回「まちづくり愛川・俳句大会」実行委員会・選句委員会）

※ 入賞句より次の十句について、作者のご理解を得て、町内に設置した「俳句の路」展示板に掲示し、紹介させていただいております。ご覧いただけたら幸いです。

① 下谷しょうぶの里(1句)

② 八菅山展望台(1句)

・ 早乙女の消えて久しく水の郷 (稍葉)

・ 秋の雲ふはり乗れさう子の町へ (美津江)

③ 八菅橋西側公園(3句)

④ 八菅神社境内(3句)

・ 虫に寝て瀬音に目覚む峡の宿

(陽子)

・ 若竹のしなう音聞く八菅山

(トシ子)

・ 嫁ぎ来て変はらぬ古木柿紅葉

(衣江)

・ 坂登る金木犀の香に押され

(多恵)

・ 土を跳ね喜雨のつぶての土ぼこり

(香景)

・ かがやかに遠き日はあり銀杏散る(まり子)

④ 八菅山お花見広場(2句)

・ 老木に梅の一輪鳥さわぐ

(信一)

・ 梅咲くや空の青さを深めゆく

(エミ子)

⑤ 愛川公園内(5句)

※県立愛川公園内関連施設 及び 町郷土資料館内にて展示

・ くみひもに春の気持ちちをのせてあむ

(小五)

・ 背負子から小さき足出る花野かな(育子)

・ 万緑を分かつ轟ダム放流

(安美)

・ 山眠る懐赤き湖を抱き

(紅)

・ 冒険の森の日だまり小鳥来る

(紀恵)

## ◇令和五年度「あいかわ公園で一句」の取組

コロナ禍の不安な状況を熟慮し、町内全体での「俳句大会」は休止とさせていただきますが、「あいかわ公園」内に特化しての投句募集を続けたいかどうか」とのご意見をいただき、実行委員会において検討させていただきました。県立あいかわ公園施設長等にも相談させていただきましたとともに、許可申請を行い、投句箱の設置に関しての許可をいただきました。つきましては、「あいかわ公園で一句」を兼題にして、6月中旬より、次により、投句募集を行わせていただいております。

○ 投句募集期間 夏期と秋期の二期において行う。

○ 投句募集締めきり ① 夏期(締め切り 八月末日) ② 秋期(締め切り 十一月末日)

※夏期分を九月下旬に園内に展示予定

※秋期分を十二月初旬に園内に展示予定

○ 入賞句数 ※目安とする選句数 ・ 優秀賞(五点) ・ 奨励賞(十点)

※入賞は、一人一点とします。

※表彰式等は実施せず、発表をもつてかえさせていただきます。

※選句者 「まちづくり愛川・俳句大会実行委員会 選句委員」

〈投句作品の紹介〉※個人情報保護の観点から、一般の部の作者名は、名前のみを記載。敬称は略。小・中学生については、小学生か中学生のみの記載とする。

☆は奨励選句作品(今回は、入賞句にあたる。)

・ 我ここにありと声響かせるホトトギス

(厚木市)

桃子)

- ☆誰も居ぬ園の水辺に河鹿鳴く ( ) 同右 ( )
- ・散歩道ふと見上げると山法師 ( ) 同右 ( )
- ・風の丘鳥のさえずり夏つげる ( ) 川越市 俊一 ( )
- ・夏の道アイス落として気づかない ( ) 座間市 小学生 ( )
- ☆風の丘さつぱり気持ちいい夏だ ( ) 横浜市 小学生 ( )
- ・公園はなんでこんなに虫いるの ( ) 相模原市中央区 小学生 ( )
- ・梅雨の風吹く緑の丘の上 ( ) 横浜市 中学生 ( )
- ※以上、六月末までの投句
- ・山鳩の声聞き和むラブリバー ( ) 厚木市 雄大 ( )
- ・深緑のアユと泳いだ中津川 ( ) 同 右 ( )
- ・炎天下「水とエルギー館」涼む為 ( ) 同 右 ( )
- ・虫の押し黙る暑さ滝の音 ( ) 品川区 怜 ( )
- ☆紺碧の空と緑と湖と ( ) 横浜市鶴見区 智子 ( )
- ☆万緑を味わいつつも池遊び ( ) 町田市 小学生 ( )
- ・暑い夏プールをしてね楽しいな ( ) 無記 小学生 ( )
- ・夏の日はいっぱい遊ぼう愛川で ( ) 相模原市中央区 小学生 ( )
- ☆水遊びもぐってかけて楽しいな ( ) 相模原市中央区 小学生 ( )
- ・かみすきよもみじの葉っぱ楽しいな ( ) 西東京市 小学生 ( )
- ・夏の日にぼうけんの森ムシ暑い ( ) 横浜市鶴見区 小学生 ( )
- ☆陽の光浴びて輝く母の汗 ( ) 相模原市緑区 小学生 ( )
- ・丘登り遠くの噴水はしゃぐ声 ( ) 同 右 ( )
- ・虫の声チリンチリンと鳴きどうし ( ) 昭島市 小学生 ( )
- ・誰も居ぬ静まりかえった公園は暑い暑いと ( ) 無記 中学生 ( )
- ※以上、七月末までの投句
- ☆てふてふがひらひらと飛ぶ丘の上 ( ) 東京都府中市 小学生 ( )
- ☆雨でもね遊びたくなる夏休み ( ) 東京都八王子市 小学生 ( )
- ・遊具はねとても楽しい夏こうえん ( ) 同 右 ( )

・花の色さわやか色でにちにちそう

( 同 右 )

・夏の風ふげばふくほど涼しいな

( 東京都八王子市 小学生 )

・楽しいな遊具いっぱいおもしろい

( 相模原市中央区 小学生 )

☆マンスリーまだやりたいな暑くても

( 相模原市中央区 小学生 )

・いつ来ても遊びつきない愛川公園

( 同 右 )

・愛川はすごく楽しいところだよ

( 同 右 )

・楽しいな夏休みだようれしいな

( 川崎市幸区 小学生 )

・おばあちゃんいっしょに来ました資料館

( 同 右 )

・はたおりだ楽しい楽しいコースター

( 同 右 )

・楽焼の色付するや夏休み

( 相模原市緑区 弘子 )

・台風の晴れ間に遊ぶ愛川公園

( 同 右 )

☆ダムカレー行列待ちの夏休み

( 同 右 )

・夏休み陶土まるめて楽しいな

( 埼玉県所沢市 麻貴 )

☆ふわふわドーム入道雲にとびつくぞ

( 同 右 )

・帰り道空の水筒蝉しぐれ

( 同 右 )

・作陶の涼しく指をつかひけり

( 埼玉県所沢市 佑 )

・愛川の蝉に勝りし子らの声

( 同 右 )

☆夏雲の影走りたる四方の山

( 同 右 )

〈 秋期 〉 ※九月一日～十一月三十日までに、ご投句いただいた作品

・秋麗や緑が包む笑い声

( 大和市 小学生 )

☆落ち葉あるふむとぱりぱり楽しいな

( 大和市 小学生 )

・カワセミの鳴き声ひびくダムカレー

( 海老名市 孝 )

・官が瀬のダム下の水つめたいよ

( 八王子市 小学生 )

・蝉の声聞きつ挑まんマンスリーチャレンジ

( 愛川町 真理子 )

☆まだ青い帽子をかぶった子とどんぐり

( 同 右 )

・秋晴れで人が休みき笑顔にする

( 川崎市 小学生 )

☆夏眠り静けさの日がやってくる

( 同 右 )

・楽しけり今日のひととき秋晴れで

( 同 右 )

- ・友は言う「愛多き町」秋桜  
(愛川町 カヅヨ)
- ☆小さき手の初めてまねし盆踊り  
(愛川町 多恵)
- ・愛用のつっかけふちに蟬の殻  
(同 右)
- ・帰り道土産両手に鱗雲  
(同 右)
- ・赤とんぼなにながあってもあきらめない  
(府中市 雨宮 篤子)
- ・青い空さわやかな風に虫の声  
(同 右)
- ・丘へ行く道を歩けばきれいな落ち葉  
(同 右)
- ・汗かいて緑の景色こちよさ  
(厚木市 坂本 美沙子)
- ☆ハロウインの絵さがししよう楽しいな  
(相模原市 小学生)
- ・自然合う秋日向照るあいかわ町  
(相模原市 中学生)
- ・でんとうの秋の風ふくあいかわや  
(同 右)
- ・あい川にノスリの知らせ早々に  
(同 右)
- ☆秋の空もう聞こえない蟬の声  
(座間市 山野 美穂子)
- ・雨しきる人影恋し秋の昼過ぎ  
(横浜市 佐藤 健二)
- ・秋めいてザナルカンドももみじ色  
(東京都 小学生)
- ・スポーツの秋ダムにめがけてオーバーヘッド  
(同 右)
- ☆もみじからふわふわドームに移る視線  
(同 右)
- ・もみじは、赤々と夕焼けにそめられて  
(相模原市 小学生)
- ・青空の下で色どる赤黄の澄んだ風に深呼吸  
(相模原市 森 直美)
- ・木洩れ日に輝くしぶき虹招く  
(相模原市 森 英夫)
- ・風の丘童子に戻り坂ダッシュ  
(相模原市 奥山 美由紀)
- ・ぼうけんの森なつかしいほいくえん  
(相模原市 小学生)
- ☆空高し笑顔の子らと愛公園  
(横浜市 宮崎 健)
- ・バトミントン何度も失敗やり直せ  
(相模原市 小学生)
- ・甘栗をゆつくり食べて秋の味  
(同 右)
- ☆家族かな展望台に天道虫  
(同 右)
- ・紅葉を感じて楽しむおもしろさ  
(座間市 小学生)
- ☆見上げれば栃の黄葉空に透け  
(愛川町 諏訪部 梢葉)

- ☆雄大なダム湖に映る秋の色 (愛川町 大友 香景)
- ☆深秋の園も趣きある色へ (厚木市 内田 衣江)
- ☆照紅葉吟行楽し弾む筆 (愛川町 阿部田 胡桃)
- ・愛川だめつちや紅葉とても秋 (日野市 小学生)
- ・夜の秋森に散歩モモンガだ (同 右)
- ・もみぢ葉の色を濃くせり郷土館 (平塚市 石川 桃瑠)
- ☆アケボノゾウ山へ入らんと紅葉踏む (同 右)
- ・頭はるる中津層群神楽舞 (同 右)
- ・赤色の秋はずしげまつかだな (町田市 小学生)
- ・こさぎ舞う中津の河辺すばらしい (愛川町 大矢 せい)
- ・山の木々紅葉すばらしき公園に (同 右)
- ・黄昏にぼつんと淋しき忘れ物 (厚木市 飯田 桃子)
- ・おのおのに帰り路急ぐ秋の暮れ (同 右)
- ・内向きになりし心や秋悲し (同 右)
- ・小春日や亡き祖母になお包まれて (同 右)
- ☆野の錦支える空の青さかな (同 右)
- ・香り立つ桂黄葉の園ひとり (同 右)

(※他に、小学生や一般の方を合わせ、計十四名の方から計十九句の投句がありました)

たが、氏名・連絡先等が無記入のため、未記載とさせていただきます。どうぞ

ご理解ください。